



朝夕が少し寒く感じられる季節になってきました。1日の寒暖差が激しい時期です。体調には十分気を付けて風邪などひかないようご注意ください。コロナ禍のなか、例年とは違った形のところはあるものの、何とか、大きな行事を実施することができました。それでは久しぶりとなりますが、先月の子どもたちの様子を紹介させていただきます。

力を出し切った運動会



コロナ感染症が心配されましたが、10月3日（土）は好天に恵まれ、子どもたちは元気いっぱい日ごろの練習の成果を発揮することができました。バランスよくボールを運んでいた3・4年生の「ガバン de ボール」。コロナ対策にも工夫を重ね今年も実施できた1・2年生の玉入れ「ポケモンゲットだぜ！！」。いろんなものを上手に運んだ5・6年生の「いそいで、いそいでみんなのところへ」。徒競走やリレーでは、1年生から6年生までみんな一生懸命走れました。

そして、一生懸命練習してきた団体演技。1・2年生の「Hand Clap 1・2・3」、キラキラかわいく踊っていました。シェイプアップダンスを見事に踊り、ポケモンのジャンプも決まっていました。3・4年生の「紅蓮華」、黒い衣装に旗を上手に使った踊りがとてもかっこよかったです。5・6年生の「ひがさんソーラン2020」迫力ある踊りで、腰をどっしり下ろして本当に綱を引き揚げている感じが伝わってきました。今年は授業時間確保のため、簡易なものにと考えておりましたが、縮小はしたものの、様々なことを工夫して、すばらしい運動会となったことをうれしく思います。また、保護者の皆様にはコロナ対策をはじめ、真摯にご協力いただき、本当にありがとうございました。皆様のご協力あってこそその成功であったと思います。

楽しかった修学旅行！



10月12日（月）と13日（火）に修学旅行に行ってきました。コロナ感染症の影響や台風の接近にやきもきさせられましたが、当日は実に過ごしやすい天気となりました。今年初めての紀南方面の修学旅行です。串本海中公園では海の中を観察、潮岬観光タワーでは紀南の自然を見渡し、熊野ジオパークセンターでその自然について学びました。那智熊野大社・青岸渡寺と、階段を登り切った絶景は最高で、那智の滝では数日前の雨の影響で水量が多く迫力満点でした。滝のしぶきがかかると長生きできるとガイドさんが言っていました。みんな長生きできそうです。絵付けも楽しくできました。2日目は朝の散策で磯におり、潮だまりの観察。紀の松島めぐりで岩礁と岩礁の間をすりぬけ、くじらの博物館ではイルカショーやえさやりを体験しました。イルカがほんのそこまで来てさわれそうなぐらいです。アドベンチャーワールドでは、各グループで相談しながらイベントやアトラクション、買い物など楽しみました。どの場所も人はそう多くなく、写真の場所取りなどにも苦労することなく、貸し切りに近い状態でした。アドベンチャーワールドはここ数日の中では入っている部類だと、ガイドさんは言っていました。例年の修学旅行と比べればすきすき状態だったと思います。密という点では非常に安心でした。こどもたちは楽しみながら、和歌山の自然や文化に触れることができました。

（校長 山下真二）



の行事予定

- 2日(月) 遠足
- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) 登校指導
いじめなくそうデー
- 5日(木) 世界津波の日「避難訓練」
- 8日(日) 立皇嗣宣明の儀
- 9日(月) 委員会活動
スクールカウンセラー
- 12日(木) 交通安全教室(1・3年)
- 14日(土) 子どもセンター
「アート・バルーン」
- 16日(月) 参観週間(20日まで)
スクールカウンセラー
- 17日(火) 森林体験事前学習(5年)
登校指導
- 20日(金) 参観週間終了
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 24日(火) ミルク教室(1・2年)
- 26日(木) 第1回学校保健安全委員会
- 27日(金) 森林体験学習(5年)



※11月は、「きのくに学びの月間」です。例年、山東小学校でも「学校開放」をおこない、子どもたちの学習や生活の様子をご覧いただいておりますが、本年度は、コロナウイルス感染症拡散予防対策として保護者のみ参観週間を設けさせていただいております。ご了承くださいますようお願いいたします。

参観週間 11月16日(月)～11月20日(金)

※2(月)は、1～5年生は秋の遠足です。行き先は白浜アドベンチャーワールドです。15:30頃セブンイレブンに到着し、解散する予定です。

登下校時の車による送迎について(お願い)

歩行者の安全確保のため、やむを得ない事情でお子さんを送迎する場合には、正門・東門周辺(橋の上)でなく少し離れたところで乗降するようにしていただけるようお願いいたします。なお、お子さんがケガ・病気などで急を要する場合はこの限りではありません(東門からお入りください)。何とぞご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

